

「そうじの仕方を考えよう」のプログラム

- ・ 小学校の家庭科で行う快適な住まい方（掃除の仕方）に関する授業について、建物管理の専門家を外部講師として導入した場合の授業実施例

	担当	項目	内容	時間	留意点
導入	教員	事前準備	■ポスターの作成 本授業実施前までに、各班に分かれて学校内の下記の場所について、1)ゴミやよごれの種類、2)なぜよごれるのか、3)どのような掃除の仕方があるのかを考え、ポスターにまとめて当該場所に掲示しておく。 例)①教室前方 (A班 A1,A2,A3,A4 計4名) ②廊下 (B班 B1,B2,B3,B4 計4名) ③手洗い場 (C班 C1,C2,C3,C4 計4名) ④玄関・昇降口(D班 D1,D2,D3,D4,D5 計5名)		
		前時の振り返り 本時の目的	■前時の授業との繋がりについて教員から説明 ■本時の授業の目的について教員から説明 よごれの種類やよごれ方は、生活のしかたや場所によって異なる。それぞれの場所をきれいにするにはどうすればよいのか考える。	2分	■本時の前後授業に関連づけることでより学習効果が上がると考えられる。 例)前:整理・整頓 後:暑い季節を快適に過ごすための住まい方の工夫
展開	教員	ゲストティーチャー(以下、GT)の紹介	■教員がGTを紹介 ①GTは自己紹介も兼ねて挨拶 ②GTは職業に就いたきっかけや職業の魅力などを交えて自己紹介をする。	2分	■きっかけや魅力も話してもらくと、職業観育成のきっかけとなる。 ■GTは平易な表現(専門用語を避ける)を用いて話す事が望ましい。
	教員	ポスターツアー	■ツアーグループの編成 ポスターを作った人が混ざるように編成する。 例)赤色グループ(A1, B1, C1, D1 計4名) 青色グループ(A2, B2, C2, D2 計4名) 黄色グループ(A3, B3, C3, D3 計4名) 緑色グループ(A4, B4, C4, D4, D5 計5名) ■ポスターツアーの実施 ※1ヶ所 5～7分 各グループは4ヶ所のポスターへそれぞれ移動、自分のポスターの内容を発表し質問等を受け、その内容をワークシートに記載する。 終了したら、次のポスターへ移動する。	30分	■ツアーグループは事前に編成した方が円滑に授業進行することができる。 ■教員やGTは、適宜、各グループに対して助言を行う。
	GT	講義 ※教室に戻って実施	■GT説明 ①掃除の意義や重要性 ②ポスターツアーの場所について、そうじの仕方をアドバイス	6分	①掃除を疎かにすると、健康を害するカビやダニが増える原因になることに触れる。 ②GTからのアドバイスについては、学校や家庭で実践できるような内容が望ましい。
まとめ	教員	ふりかえり	■GTへの質疑応答 数人の生徒からGTへ質問 ■印象に残った内容、今後に活かしていきたいところ 本時を通して気付いたところ、今後の生活に活かしたいところを考える。 ■GTから全体を講評してもらう GTより発表内容から良かった点や不足していた視点等を助言してもらう。	5分	■GTは生徒の発表内容に否定的にならず、良かった点や「こうするともっと良くなる」といった点を挙げるように努める。